



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



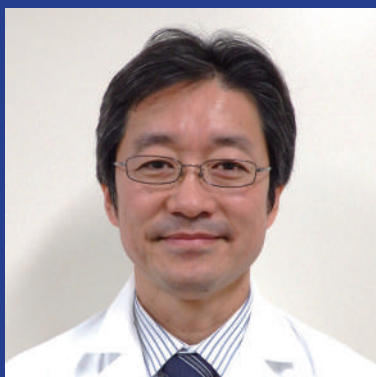
Vol.26
2021年4月号

News
Letter

おおきに健康

歯とお口から

大阪大学歯学部附属病院 広報誌 <https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/>



副病院長 山城 隆

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、新年度を迎えました。オリンピックが開催される今年は、当面様々な制約・制限が継続するかと思います。日常生活に戻るには今しばらく時間が必要かもしれません。歯学部附属病院においても、皆さまには、入館時の検温や問診表の記入をはじめ、様々なご迷惑をお掛けしております。このような状況におきましても、歯学部附属病院は皆さまの安全を守りながら、口の“最後の砦”としての高度な歯科医療の提供や地域医療への貢献に努めてまいります。これまで本院の職員に新型コロナウイルス感染者が見られたものの、感染の連鎖は断ち切られており、診療を介した感染やクラスターの発生は完全に抑えられています。診療にあたって、現在考えるすべての対策を実行しています。患者様にはご面倒をお掛けしているかもしれませんが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

一方では、人工知能(AI)が世間を賑わしています。歯学部附属病院は“ソーシャル・スマートデンタルホスピタル”構想を立ち上げ、先月第4回のシンポジウムを開催いたしました。ご興味のある方は是非、ウェブをご高覧いただけましたら幸いです。歯学部の英知と最近のコンピューターサイエンスを組み合わせることで、新たな歯科医療の基盤を作っているところです。是非ご期待ください。

内面

- 特集 1.
「S2DH」を推進しています
- 特集 2.
クラウドファンディングの
壁画が完成しました!
- 病院からのお知らせ

お口の相談コーナー
お口のマメ知識

裏面

- 2021年1～3月の統計情報
- 病院概要



歯学部附属病院が、地域みなさんとより密接につながって
お口の健康を守るプロジェクト「S2DH」を推進しています。



S2DHでどんなサービスを受けられるようになるの？

- SMSやインターネットを活用した、病院からの情報受信 (令和3年度)
- インターネットからの診療予約確認 (令和4年度予定)
- より安全、安心な治療方法のご提案 (令和5年度予定)

将来の構想

- スマホを使った、ご家庭でのお口の健康状態管理
- お口の病気の早期発見



<https://www.s2dh.org>

シンポジウムを開催しました！



たくさんのご参加誠にありがとうございました。



皆様の温かいご支援のおかげで、2019年度にクラウドファンディング「治療を少し前向きに。病気と闘う子どもたちへ壁画アートで勇気を」を達成し、本年2月末に口唇裂・口蓋裂・口腔顔面成育治療センターの待合室と、顎口腔機能治療部の言語治療室3室に素敵な壁画が完成しました！センター待合室には子ども用の木の椅子と机もあります。患者さんだけでなく、スタッフもほっこり心温まる空間になっています。お時間があれば、ぜひのぞきにきてください。ご支援いただきました皆様、本当にありがとうございました。私たちは皆様の思いを胸に、これからもますます治療に力を尽くしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

以下、壁画を担当いただいた画家の村岡さんからのメッセージです。
3週間近く現場で、制作させて頂き患者さんやご家族の方また、医療スタッフの方の様々な感想や意見など聞かせて頂きました。
長期の治療を必要とする患者さんも多くいらっしゃると思います。この空間で、少しでも気持ちが楽になって頂けたら、うれしく思います。ありがとうございます。

似顔絵セラピー・プロジェクト代表
ホスピタルアートアーティスト 村岡 ケンイチ



病院からのお知らせ

患者様の氏名確認を実施しております

本院では、医療安全の観点から、安心・安全の医療を提供するため、患者様に接する行為ごとに氏名確認をさせていただいております。これからも、信頼される病院であり続けるため、ご理解・ご協力をお願いいたします。

医療安全のため、患者様に

必ず聞いて『フルネーム』確認！



お口の相談コーナー



矯正治療のために歯を抜かなければいけないといわれましたが…。

矯正科 病棟医長 伊藤 慎将

矯正(歯科)治療とは、簡単にいうと歯ならびの治療です。ガタガタ、出っ歯、受け口などの問題点に対して、見た目の改善だけでなく、かみやすくケアしやすい歯ならびを獲得することが目的です。

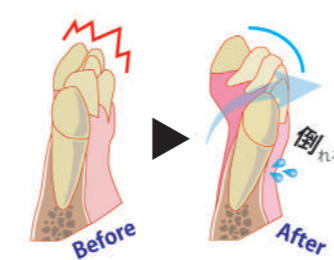
矯正治療では、歯をならべるためのスペースをいかにして獲得するかが重要です。ガタガタの程度や歯の傾きの不正が軽度であれば、必要なスペースは少量ですみますので、すべての歯を残してならべることができる場合があります。そのとき前歯は前へ、奥歯は外へ傾斜しながらアーチが広がる方向へ歯が移動します。このイメージを右図に示しました。

ガタガタが一定以上ある場合や、歯の傾きの不正が大きいときには、必

要なスペース量も大きくなります。無理にすべての歯を残してならべると、アーチが過度に広がったり、前歯が前に飛び出すことになります。すなわち土台となるあごの骨の中で歯が端の方に追いやられてしまいます。一見きれいにならんでいるように見えても、こういった歯ならびは安定しませんし、歯ぐきが下がったり、口元のバランスを崩れさせます。これら避けることが歯を抜く目的です。歯を抜いてスペースを獲得することで、骨に対して無理のない位置に歯を移動させて、理想的な歯ならびに整えることができます。そしてバランスの取れた横顔のプロポーションが得られるだけでなく、完成した歯ならびが長期間安定することにもつながります。

歯を抜いたあとのスペースは周囲の歯が移動することで閉鎖されますから、ブリッジやインプラントなどの補綴治療は不要です。いかがでしょうか。不安が解消できましたら幸いです。

歯を抜かずに歯をならべるイメージ



お口のマメ知識



MRI検査を安全に実施するために

放射線科 助教 辻本 友美

MRI検査は、口にできた病気の診断に有効な画像診断法です。検査音大きいのが難点ですが、通常のレントゲン検査とは異なり、放射線被曝を伴わない検査のひとつです。

MRIの検査室内は磁場がかかった状態になっています。そのため金属製のものを持ち込むと、検査機器に吸着したり熱を持ったりするので、大変危険です。そこでMRI検査を受ける前には必ず問診表を用いて、患者様の状態を把握する必要があります。

MRIが絶対禁忌である医療器具としては、心臓ペースメーカー、人工内耳、除細動器、神経刺激装置、磁石で固定する義眼などが挙げられます。ただし近年、心臓ペースメーカーや人工内耳等では条件付きでMRI検査が実施可能な製品があります。

その他体内に留置されている医療

器具であっても、人工関節、動脈瘤クリップ、ステント、インプラント等、強磁性体ではない(主にチタン製の)医療器具であると判明している場合にはMRI検査は可能です。

一方で、入れ墨やアートメイク、増毛パウダー等の内容物が不明な金属粉が体表にある場合は検査をお断りしています。やけどをしたり、機器が故障したりする恐れがあるからです。

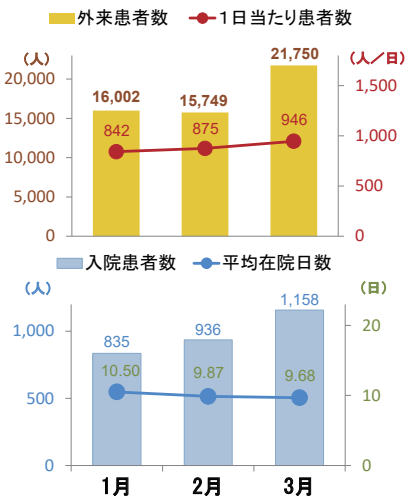
またMRI検査前に取り外すべきものとしては、金属類がついている衣服や下着、眼鏡、入れ歯、アクセサリ類、カツラ、化粧品、カラーコンタクトレンズ等が挙げられます。化粧品やカラーコンタクトレンズには金属製の色素が含まれるからです。

MRI検査を受けられる際に何かご不明な点があれば、事前に放射線科にご相談ください。

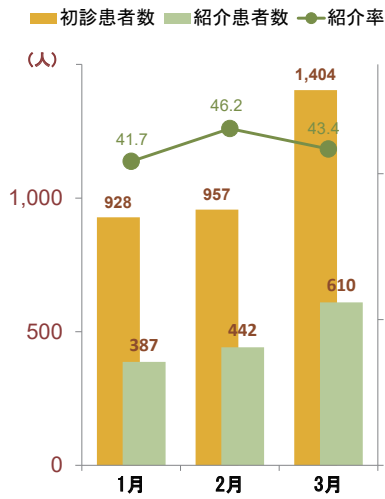


1月～3月患者数等統計

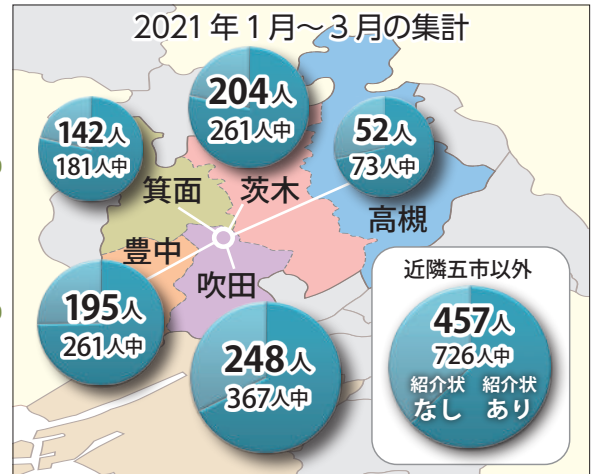
外来患者数・入院患者数



初診患者数と紹介患者数比率

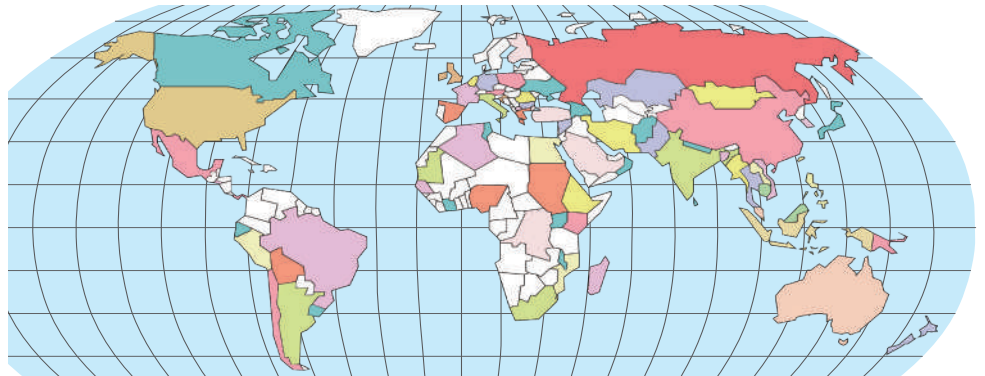
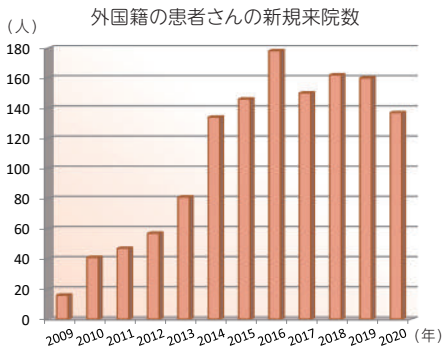


近隣五市の新来患者に占める紹介状持参患者数



外国籍の患者さんの来院数 (外来) と主な国籍の分布図

【主な国名】…中華人民共和国、韓国、インドネシア、ブラジル、フィリピン、ベトナム、ニュージーランド、バングラデシュ、アメリカ合衆国、タイ等



◆抽出条件◆ 2009年度から2021年3月31日までに大阪大学歯学部附属病院を受診した外国籍の外来患者さんの人数を集計しました。

病院概要

診療日：月～金 休診日：土日祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

受付時間：【初診受付】8時30分～11時30分（初めて受診の方、紹介無し可）

【再診受付】8時30分～15時00分（原則として全科予約制）

住所：〒565-0871 吹田市山田丘1番8号

電話番号：（代表）06-6879-5111（時間外）06-6879-2848

標榜診療科：歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、小児歯科

診療内容

口腔衛生指導、虫歯治療、歯周病治療、歯周再生治療、差し歯、入れ歯、インプラント治療、口腔癌治療、口唇口蓋裂治療、障害者歯科治療、摂食・嚥下、スピーチ治療、スポーツ歯科、口臭外来、ドライマウス外来、睡眠時無呼吸、歯の外傷治療等

電話による病気や症状に対する相談には再診料がかかることがありますので、ご承知ください。

夜間休日の緊急診療につきましては、あらかじめお電話(06-6879-2848)のうえ、お越しください。

入院患者様へのご面会は新型コロナウイルス感染対策の観点から当分の間、原則禁止とさせていただきます。

病院へのアクセス

https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html

歯学部附属病院にお車で越しの際は、西門(歯学部門)よりお越しください。

**看護師・歯科衛生士
募集中!**

—お問合せ—

歯学研究科総務課人事係
06-6879-2834 まで

